

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年10月26日(2006.10.26)

【公開番号】特開2001-192330(P2001-192330A)

【公開日】平成13年7月17日(2001.7.17)

【出願番号】特願2000-3016(P2000-3016)

【国際特許分類】

A 61 K 8/00 (2006.01)

A 61 Q 19/10 (2006.01)

【F I】

A 61 K 7/50

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月12日(2006.9.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 冷感剤を常温で固体又はペースト状のポリエチレングリコールで造粒してなる粒子であって、炭酸塩及び有機酸を含まず、かつ当該ポリエチレングリコール含量が30～95重量%である冷感剤造粒物を含有する浴用剤組成物。

【請求項2】 全組成中の冷感剤含量が0.03～10重量%である請求項1記載の浴用剤組成物。

【請求項3】 ポリエチレングリコールが、分子量2000～20000のポリエチレングリコールである請求項1又は2記載の浴用剤組成物。

【請求項4】 冷感剤造粒物以外の成分として、炭酸塩及び有機酸を含有する請求項1～3のいずれかに記載の浴用剤組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、冷感剤を常温で固体又はペースト状のポリエチレングリコールで造粒してなる粒子であって、炭酸塩及び有機酸を含まず、かつ当該ポリエチレングリコール含量が30～95重量%である冷感剤造粒物を含有する浴用剤組成物を提供するものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0045】

【表1】

(重量部)

		本発明品		比較品			
		1	2	1	2	3	4
造粒物の成分	造粒物の種類	A	B	—	—	D	E
	PEG6000	3	1.5	—	—	0.1	3
	デキストリン	—	1.5	—	—	0.1	—
	I-メントール	1	1	—	—	1	1
	炭酸水素ナトリウム	—	—	—	—	—	46
造粒物以外の成分	PEG6000	—	—	3	1.5	—	—
	デキストリン	—	—	—	1.5	—	—
	I-メントール	—	—	1	1	—	—
	炭酸水素ナトリウム	46	46	46	46	48.8	—
	コハク酸	50	50	50	50	50	50
サッパリ感評価 (平均値)		入浴5分後	4.8	4.6	2.1	2.3	2.9
		入浴30分後	4.2	4.1	2.0	2.1	2.5
						4.5	2.5